

政策名	4環境にやさしい港		責任者	建設部 施設工事担当課長	連携担当課 (建設部)管理課、施設事務所
基本施策名	05人と自然にやさしい港湾環境づくり				
個別施策名	16港湾の温室効果ガスを削減する				
事務事業名	03風力発電施設の管理		連絡先	052-654-7937	

1 PLAN(目的・概要)

目的	風力発電施設を適切に管理し、良好な状態を保ちます。	事業期間	平成16年度～継続
概要	南5区新舞子マリンパークに設置された風力発電施設の保守点検を行ない、安定的な発電に努めます。	根拠法令・要綱等	
		実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

22年度の実施内容 【及び23年度の実施予定】	・南5区新舞子マリンパークに設置された風力発電施設の保守点検を行い、不良箇所を発見した場合は緊急度に応じた補修を実施しました。								
活動指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
保守管理等出動回数	単位	目標	30	30	30	30		30	
	回	実績	34	60	101	57			
	単位	目標							
		実績							
事業費	千円	5,167	6,355	7,371	4,410	3,990			
人員	正規職員	人	0.50	0.76	0.88	0.58	0.49		
	嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
人件費相当額	千円	4,343	6,665	7,552	4,919	4,296			
事業費・人件費の合計	千円	9,509	13,020	14,923	9,329	8,286			

3 CHECK(検証)

決算ベース(H22は見込) ← → 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)	
風力発電施設の稼働率	単位	目標	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0		
	%	実績	99.7	89.6	83.3	89.1				
	達成率(%)		99.7	89.6	83.3	89.1				
風力発電施設の発電電力量	単位	目標	-	-	-	-		-	環境施策としてCO2代替量は電力量から換算できるが、RPS法上の新エネルギー等電気として利用する権利は、電力需要契約先の中部電力㈱にあるため、あえて発電電力量としました。NEDO公募要領(H16)ではCO2換算係数は0.36kgCO2/kWhです。発電電力量の年度は会計年度であるため、稼働率と一致しません。	
	kWh	実績	2,709,415	2,291,588	2,344,864	2,389,559				
	達成率(%)		-	-	-	-				
観点	課題の有無	現状の「見える化」							その他特記事項	
必要性	組合関与の必要性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	組合関与の必要性: 本組合が関与すべき事務事業です。							
	目的・水準の妥当性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	目的の妥当性: 事務事業の意図は個別施策の成果に結びついており、対象の設定も妥当です。							
	利用者などの対象者ニーズ	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	利用者のニーズ: ニーズの高い事務事業です。							
有効性	成果の達成度	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	成果の達成度: 成果の目標を達成していないが、概ね計画通りに推移しています。							
	内容の妥当性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	成果の発揮度: 事務事業の実施内容に見合った成果が得られています。							
効率性	実施主体の妥当性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	実施主体の妥当性: 民間など他の実施主体を活用している、あるいは、本組合が主体となって実施する必要があります。							
	受益者負担の適正性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	経済性: 継続的にコストの削減を進めており、これ以上コストを下げる余地がありません。							
	経済性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無								

4 ACTION(取組)

今後の事務事業の方向性	今後の取組の方向性		今後の取組の方向性の判断理由
継続	成果	コスト	継続的にコスト維持を図るため。
	維持	維持	
今後の取組内容(改善策、スケジュールの建て直し等)			
風力発電施設が故障した場合早期に回復し、稼働率を目標に近づけるように努めます。			